

小規模多機能ホーム福ちゃんの家

令和5年度 第3回運営推進会議

開催日時 令和5年9月9日(土) 14:00 ~ 15:00

開催場所 福ちゃんの家 2階コミュニティルーム「TSUDOI」

運営推進委員

下荒井町内会長	堀江 達郎 様	
下荒井地区民生委員	吉野 洋美 様	渡邊 牧子 様
七郷地域包括支援センター	渡邊 美智子 様	
福ちゃんの家 利用者家族代表	住石 富美 様 (欠席)	
福ちゃんの家 代表/管理者	福井 大輔	鈴木 隆洋
計画作成担当	叶内 亜紀	

議 題

- 1、 福ちゃんの家より報告
- 2、 七郷地域包括支援センター様より
- 3、 町内会長様より
- 4、 民生委員様より
- 5、 利用者家族様より (欠席)
- 6、 代表 福井より
- 7、 その他 報告・連絡 など

1、福ちゃんの家より報告

(1) 事業所の登録状況（令和5年 9月 8日現在）

*小規模多機能型居宅介護

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	1名	0名	3名	0名	3名	0名	0名
女性	0名	2名	4名	2名	3名	1名	0名
合計	1名	2名	7名	2名	6名	1名	0名

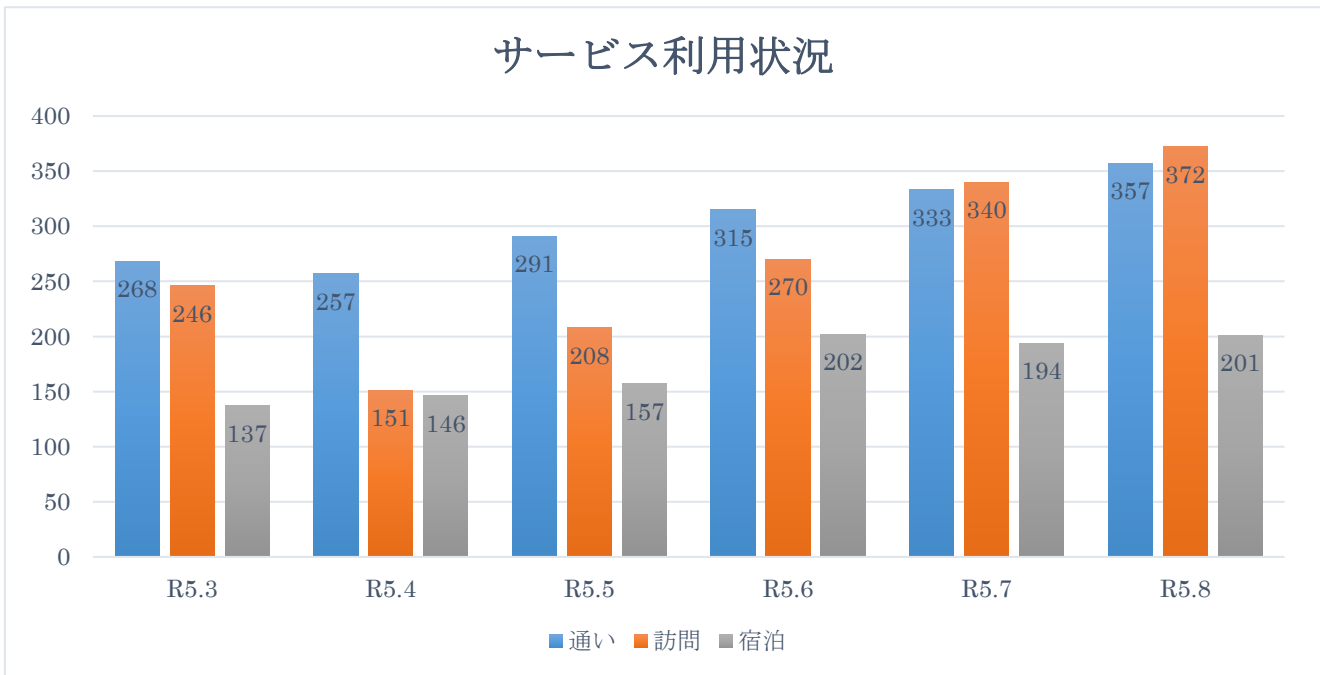
合計 19名登録 ・ 平均要介護度 2.1 (要支援者含まず)

*共生型生活介護、短期入所

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
男性	0名	0名	0名	0名	1名	0名
女性	0名	0名	0名	1名	0名	0名
合計	0名	0名	0名	1名	1名	0名

自費利用：要支援1-男性1名、女性0名

要支援2-男性0名、女性0名



*共生型短期入所の利用者様2名、宿泊は7月に4回、8月に7回の宿泊利用あり。

【新規利用契約者】

- ・ H様 以前、福ちゃんの家を利用されていたが、転居に伴い契約終了となっていた方。仙台に戻る事となり改めてご利用いただくこととなる。要介護1、男性。ご家族の仕事に合わせ、通いを中心としたサービス利用で契約。
- ・ S様 HOC透析利用中男性。要介護3、男性。歩行状態の悪化により、透析送迎車の利用が困難となり相談。週3回の透析送迎サービス利用で契約。
- ・ H様 七郷包括より紹介。足の怪我により自宅での入浴困難となった要支援1、女性。通いで入浴中心のサービス利用で契約。
- ・ H様 七郷包括より紹介。同居の旦那様が入院。家族が仕事に出る日中の安否確認が必要となる女性。要介護1。基本は訪問の

サービスから始め、慣れてきたタイミングでの通い利用を目指しご契約。

【契約終了者】

- ・ M様 申込みをしていた施設の入所が決まり契約終了。
- ・ S様 上記同様、施設入所が決まり契約終了。

【新規相談者】

- ・ 共生型短期入所、生活介護の相談は数件あり。見学など実施。
- ・ 七郷包括より、母親と引きこもりの長男、次男の世帯。次男の仕事もあり事業所の通いを検討中。

(2) 事業所の事故報告（令和5年7月1日～令和5年8月31日現在）

上記期間での事故報告について報告いたします。

事故項目	
転倒 ・ 転落	7件 (7/12 自宅に到着するとベッドサイドにて転倒されている。外傷なし。) (7/12 ベッドからの転落。センサー反応あり訪室するも間にあわず。外傷なし。) (7/25 ベッドからの転落。センサー反応あり訪室が間に合わず。外傷なし。) (7/31 お一人で居室から出て来られるが、付近にあった椅子を掴もうとされるも掴みきれず、バランスをくずして転倒。靴の踵もしっかり入っていなかった。外傷なし。) (8/1 居室に設置のポータブルトイレを普段通り使おうとされるが転倒されてしまう。外傷なし。) (8/2 職員介助にて歩行中、方向転換の際に重心が後方へかかり職員が支えようとするも支えきれず。ゆっくりと床に座り込む形となる。外傷なし。) (8/17 フロアにてしゃがみ込んでゴミ箱を移動しようとした際に転倒。外傷なし。)
誤飲 ・ 誤嚥など	1件 (8/31 手に持っていたティッシュペーパーの半分を口に入れてしまわれる。職員が吐き出していただくよう伝えるも応じていただけず。やり取りの最中で飲み込んでしまう。)
内服関係	4件 (7/1 起床時の貼り薬の貼り換えを忘れてしまう。) (7/20 朝食後薬の落葉。) (8/18 訪問先での朝食後薬内服を忘れてしまう。) (8/27 セットミスにより朝食後薬の内服忘れ。)
離設関係	0件
切傷等	1件 (8/17 ベッドから立ち上がり歩き出される際に転倒。靴の踵が入っておらず。左肘の裂傷あり。)
苦情	1件 (事業所内でのコロナ感染者の報告、ご利用者様がコロナ陽性となった際の連絡について配慮不足あり。)
車 輛 事 故	0件
その他	0件

ひやりハット報告

ひやりハット	<p>52 件（利用者が他者への暴言。12 件）</p> <p>（泡石鹼など誤飲恐れ。2 件）</p> <p>（内服関係。6 件）</p> <p>（衣類の取り違い 1 件）</p> <p>（他者居室への入室。1 件）</p> <p>（靴の履き替え忘れ。2 件）</p> <p>（転倒恐れ。14 件）</p> <p>（義歯の破損に気付かず装着してしまう。1 件）</p> <p>（口腔ケアのコップを間違ってしまう。1 件）</p> <p>（フロアのローテーブルを倒してしまう。1 件）</p> <p>（バイタル測定せず入浴してしまう。1 件）</p> <p>（室内のエアコンがOFFとなっていた。1 件）</p> <p>（ご利用者様同士のトラブル。4 件）</p> <p>（センサー設置ミス。1 件）</p> <p>（送迎時間の間違い。1 件）</p> <p>（職員把握せず一人で入浴されていた。1 件）</p> <p>（事業所から外へ。離設の恐れ。2 件）</p>
--------	--

(3)その他 事業所からの報告

- ・8月10日事業所夏祭りを開催。コロナ禍となってからは密を避けるため、2日に分けての開催としていましたが、今年度は以前のような形で開催。2階のアスノバ福ちゃんの家利用の児童と職員の子供、ボランティア2名など総勢50名程が参加しての開催となりました。夏祭り翌日、夏祭り参加の職員家族が発熱、コロナ陽性が判明。同日、職員の同居家族のコロナ陽性判明。家庭内での感染回避は難しく、後日2名の職員がコロナ陽性となり、5日間の療養となる。感染判明を受け、夏祭りからの経緯含め、全利用者様及びご家族へ連絡。他職員、ご利用者様など感染の懸念を説明、御理解をいただいた上でのサービス提供となる。夏祭りから10日後、ご利用者様2名のコロナ陽性が判明。サービス提供は中止、何かあれば訪問対応の旨を伝え、自宅療養としていただく。幸い症状は軽く、約1週間の療養後、サービス再開となる。
- ・8/31～2泊ご利用いただいた共生型短期入所利用者が9/2に感冒症状あり。抗原検査にてコロナ陽性が判明。宿泊中止とし、帰宅していただく。上記同様にご家族、利用者様へ連絡実施。症状は軽く経過。今回のコロナ陽性にて職員、他利用者への感染拡大はなし。
- ・ご利用者様のコロナ罹患、療養に伴い、連絡事項、体調確認など事業所の不備、配慮不足もあり、ご家族様にご意見をいただく事がありました。感染判明の際の連絡事項、療養となった以降の体調確認の連絡などの不備、配慮不足とならないよう、統一していきます。
- ・8/22 心不全で入院中の一般60代女性、支援体制が整う前に病院を退院となる可能性があった女性の緊急ショート受け入れを行いました。自宅アパートは冷房設備、冷蔵庫なし、部屋の片付けが出来ていない状況。環境整備のため、5日間宿泊受け入れ。
- ・3月から始まった共生型生活介護、短期入所に関して、今月半ばに新たに短期入所の見学あり。ご希望に添えれば契約となる見通し。問い合わせとして未就学児や小学生など10代の方の宿泊依頼の連絡も数件ある状況。常時の付き添いなど必要となる場合は既存の利用者様の対応もあるため、お断りせざるを得ない状況もあり。生活介護に関しては、現在高校生の方の見学や問い合わせが多く、卒業後の進路先としての候補の一つとなっている。11月には2日間の実習として1名受け入れ予定。
- ・昨年同様、七郷中学校の職場体験受け入れ実施予定。(3日間の日程で5名程)
- ・福ちゃんの家駄菓子屋「ふくふく」本日より営業再開となりました。

2、人事

- ・7月～8月末での人事なし。

3、事業所の活動報告

- ・町内盆踊りへの参加、事業所夏祭り



- ・その他(外食、日常風景、カラオケ、アスノバ児童との交流、うどん作り、お菓子作りなど)





※次回、令和5年度 第3回運営推進会議開催は 令和5年 11月11日(土) 14時～(予定)となります。

令和5年度 第3回 運営推進会議 報告事項

・七郷包括支援センター 渡邊様

包括が仲立ちをして地域を支えていければと考えている。在宅生活で行き詰った時に福ちゃんの家サービスの提供を提案していきたい。介護者家族の会の参加者が思うように集まらないがもう少し様子を見つつ試していきたい。交流カフェは毎月1回実施している。デイサービス利用の方などの為に敢えて曜日分けて開催している。10/3の市民センターでニコニコマフ制作講習会を企画している。このような取り組みから地域とのつながりと交流を持っていきたい。

・町内会長 堀江様

8月の盆踊りは4年ぶりの開催となり、コロナ前の頃より参加人数は多く、皆がこのような催しを待っていてくれた様だった。子供も踊りの場面では活躍してくれて有難い存在だった。半面、子供会の人数は減少しており、子供が地域で学ぶ機会が減っている。行事関係のPTAからの参加も減少しており、地域で如何にしてカバーしていけるか課題がある。子供は親だけでなく、地域で一丸となり育てていく必要性を感じている。

11/12(日)地域の防火訓練予定。放水や消火訓練など行うので参加してもらい、顔の見える関係作りを目指す。11/19(日)七郷市民まつりを行う。餅まき14:30~。こちらにもぜひ参加してほしい。

・民生委員 吉野様

最近の担当地区調査にて、コロナもあり訪問しての調査が出来ない間にデイサービスを利用し始めた人が増えた。その他、様々な活動に関して回覧は回るが見ていなかったり、参加したいが誰に声をかければいいのか分からなかったとの声も聞かれた。地域活動に消極的な人も増えているがダメもとでこちらから声を掛ける必要性を感じている。

・民生委員 渡邊様

七郷地域の調査にて、75歳以上の方は2,870名。65歳以上は5,470名。コロナの間に施設入所となっている方も多かった。下荒井の方で敬老祝いの対象となる方は195名。88歳の方には米寿祝で1万円、100歳の方には5万円贈呈。若林区全体では88歳の方が632名、100歳の方は43名となっている。

・利用者ご家族 住石様(欠席)

・代表 福井より

小多機としては利用者の獲得が課題となっている。先日の若林区の小多機交流会においてもどの事業所も登録者確保は課題となっており、仙台市全体での小多機のあり方を考えていく必要がある。

未来企画として人材は充足している。来年度の新卒採用は3~4名予定。介護、保育、給食とそれぞれの事業所に配属していく。今後は介護の魅力発信事業への協力を行い、11月に記事が発行され、専門学校の見学受け入れなど将来を見据えた取り組みなどにも力を入れていく。活動の発信を行うため、SNSへの注力、合わせてケアの質を高めていけるよう取り組んでいく。